取扱説明書

このたびはブースタープラグ（Booster plug）をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本取扱書にはブースタープラグの基本的な取り付け方法が記載されております。正しくお使いいただくため、よくお読みいただきご使用ください。

なお、車種別の取り付け要領については、弊社ウェブサイトの商品ページをご覧いただくか、販売店までお尋ねください。

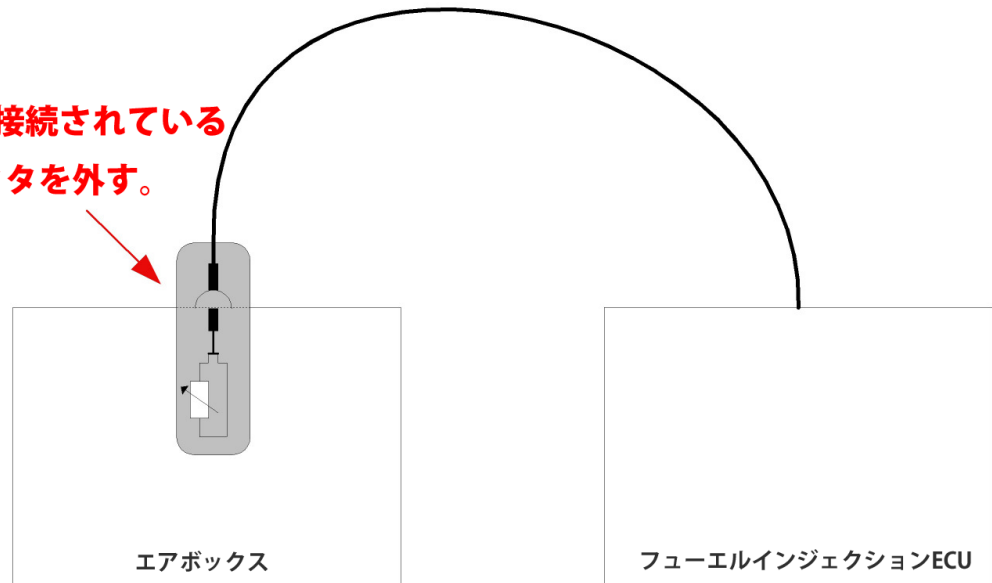
注意

- 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 本製品は、耐久性、耐候性に優れたパーツを厳選して使用しておりまが、劣悪な条件下のもとにおいては故障の原因となりますので、ご注意ください。
- 本製品が万一破損、故障した場合は、すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると車体の故障の原因となります。
- 本製品をオートバイに取り付ける際は、ケーブル類を挟み込まないよう配線してください。
- 本製品を取り付けるオートバイによって、タンクならびに外装の取り外しが必要な場合がございます。充分に作業できない場合は、バイクショップにて取り付けられることをお勧めいたします。
- <u>本製品は、車種専用設計となりおります。適合車両以外への装着はできません。</u>
- 本製品の効果は、車両のコンディションや諸条件によって異なります。
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。ご了承ください。

取り付け方法

ブースタープラグの取り付けは、以下のステップに従い取り付けを行ってください。

1. エアボックスに、AIT センサー（吸気温度センサー）があります。これをまず見つけ、AIT センサーに接続されているケーブルのコネクタを外します。
2. ECU 側コネクタに、ブースタープラグのコネクタを接続します。
3. ブースタープラグのコネクタをエアボックスの AIT センサーに接続します。
   ブースタープラグのコネクタには、オス、メスの区別がありますので、間違える心配がありません。
4. 外付け NTC センサー（サーミスタ素子入りセンサー）がエンジンやラジエータの熱の影響を受けない位置に来るように考えながら、NTC センサーのついたケーブルを引き回して、結束バンドで固定します。
   - 外付け NTC センサーをシリンダーヘッドやラジエータの背後に取り付けないでください。
   - 走行時に外付け NTC センサーに十分な外気が当たるような位置に NTC センサーを固定してください。
   - 外付け NTC センサーのケーブルを延長したい場合は、通常の 2 芯電線を使って延長することができます。電線の接続部は、ハンダ付けを行い、絶縁と防水・防塵のために熱収縮チューブを被せて保護してください。

1. AITセンサーに接続されている
ケーブルのコネクタを外す。
エアボックス
フューエルインジェクションECU

4. 外付けNTCセンサーがエンジンの熱の影響を
受けることがないよう位置に注意して
接続ケーブルともに結束バンドでしっかり固定
Booster
Plug
2. ECU側コネクタに
ブースタープラグのコネクタを接続
3. ブースタープラグのコネクタを
AITセンサーのコネクタに接続
エアボックス
フューエルインジェクションECU